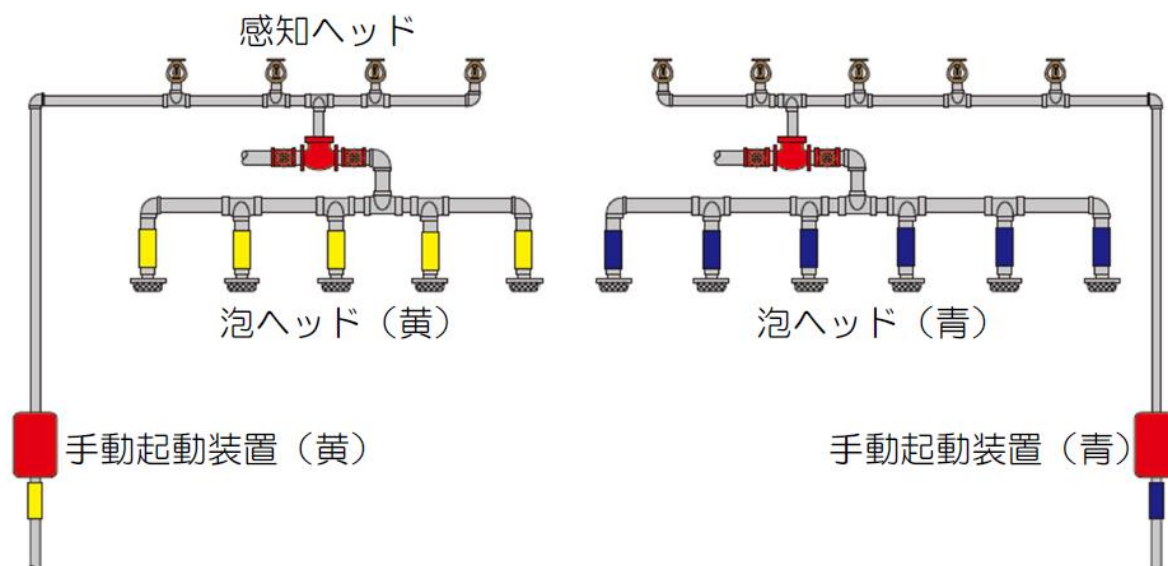


【泡消火設備】

1 泡消火設備について

駐車場などで水による消火方法の適さない油類の火災の消火を目的としたもので、泡が火面を被覆することによる窒息効果と泡を構成する水による冷却効果により消火する設備です。

感知ヘッドが火災の熱を感知して自動的に作動する「自動起動」と「手動起動」の2種類の起動方法があるのが一般的です。

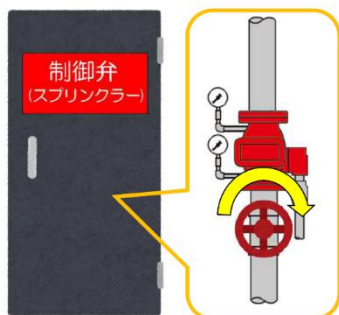


2 使用方法

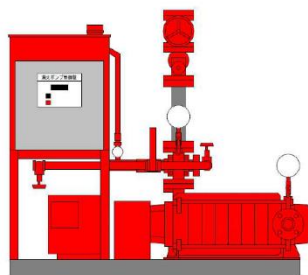
- ①手動起動装置が複数ある場合は、放射したい配管の色と同じ起動装置のある場所へ向かう。
- ②カバーを開けてレバーを倒す。

3 消火の確認後

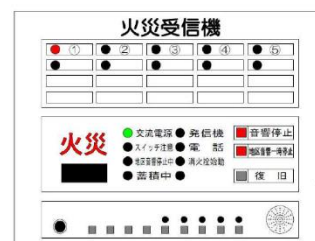
- ①放射場所の制御弁室（警報音が鳴っている場所）に向かう。
- ②「常時開」の札のかかった制御弁を閉鎖する。
- ③ポンプ室に向かい、ポンプ制御盤にて停止ボタンを押す。
- ④自動火災報知設備を復旧する。



制御弁の閉鎖



ポンプ停止



受信機の復旧

※手動起動装置により作動させた場合は、手動起動装置を元に戻すことで、泡の放射を止めることができます。